

第2章 子どもが大切にされるまち

子どもたちが、地域の「絆」の中でしっかりと学び、健やかに育っていけるよう、家庭、地域、学校などがそれぞれの役割を果たし、一体となって子どもが大切にされるまちをめざします。

施策体系

1 子ども支援
1 子どもの育成支援の充実
2 子育て家庭への支援の充実
3 地域における子育て支援の充実
2 子ども福祉
1 障害児支援の充実
2 養育環境に配慮した支援の充実
3 子育て環境
1 幼児教育の支援
2 就学前児童の保育の充実
3 放課後児童クラブの充実
4 青少年健全育成
1 家庭・地域・学校みんなで青少年の健全育成
2 青少年健全育成の支援
3 青少年の教育及び体験活動の充実
5 学校教育
1 確かな学力と自立する力の育成
2 豊かな心の育成
3 地域が信頼する学校づくりの推進
4 健やかな体の育成
5 学校環境整備の推進
6 学習環境の整備
7 教育環境の充実

第1節 子ども支援

評価指標

こども支援センター(子育て支援)の利用者満足度				こども支援課				
	H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	98.35	目標値	100	100	100	100	100	100
単位: %		実績値	98.31	99.43	99.28			

こども支援センター(子育て支援)の利用者の満足度を測る指標です。
 現 状:平成29年度の利用者に対するアンケートで「こども支援センター(子育て支援)の事業内容等について満足している」と答えた人の割合です。
 目 標:毎年度100%をめざすものです。

2-1-1 子どもの育成支援の充実

(千円)

優 先	福祉3医療現物支給範囲拡大事業(子ども医療・ひとり親家庭等医療分)	こども支援課	新規	R4	7,534	
		期間: R4	R5			
	概要	本市の福祉3医療については、既に市内医療機関に対して現物給付方式を適用しているが、県の支給事業の見直しに伴い、本市も現物給付の適用範囲を県内医療機関に拡大するものである。			R6	
				R7		
	ところっこ親子ふれあい絵本事業	こども支援課	既存	R4	1,498	
		期間: R2 ~	R5	1,498		
概要	孤立しがちな子育て世帯に親子のふれあいの機会を体験していただくとともに、身近な地域の子育て支援事業につながるよう、絵本の読み聞かせを通じた絵本の配布を健康推進部、教育総務部との連携により実施する。			R6	1,498	
			R7	1,498		
こども支援センター運営事業(子育て支援)	こども支援課	指標 既存	R4	37,631		
	期間: H28 ~	R5	37,631			
概要	こども支援センターの子育て支援エリアにおいて、4歳未満の乳幼児の親子が安心して遊ぶことができる交流施設(ひろば)の運営及びところっこ子育てサポート事業担当による利用者支援事業を行う。			R6	37,631	
			R7	37,631		
重 要	児童手当支給事業	こども支援課	既存	R4	4,817,921	
	子ども医療費助成事業	こども支援課	既存	R4	1,074,641	
	ひとり親家庭等の医療費助成事業	こども支援課	既存	R4	147,297	

2-1-2 子育て家庭への支援の充実

(千円)

優 先	子ども家庭総合支援拠点運営事業	こども支援課	新規	R4	26,615	
		期間: R4 ~	R5	25,375		
	概要	児童福祉法の一部改正を受けて国が策定した「児童虐待防止対策総合強化プラン」に基づき、子どもとその家庭及び妊産婦を対象に専門的な相談業務を中心とした、実情の把握や必要な調査・訪問等の継続的なソーシャルワーク業務を行うため、子ども家庭総合支援拠点を整備するものである。			R6	25,375
				R7	25,375	
子育て短期支援事業	こども支援課	新規	R4	1,666		
	期間: R4 ~	R5	1,666			
概要	保護者の疾病その他の理由により、家庭において児童を養育することが一時的に困難となった場合に里親等に委託し一定期間、養育・保護を行い、児童及びその家庭の福祉の向上を図るものである。			R6	1,666	
			R7	1,666		
重 要	病児・病後児保育事業	こども支援課	既存	R4	28,631	
	一般型一時預かり事業	こども支援課	既存	R4	91,586	

重要	ところっこ子育てサポート事業	こども支援課		指標	既存	R4	2,386
	児童扶養手当支給事業	こども支援課			既存	R4	968,262

2-1-3 地域における子育て支援の充実

(千円)

重要	地域子育て支援拠点事業	こども支援課			既存	R4	97,083
	ファミリーサポート事業	こども支援課		指標	既存	R4	15,884
	子ども広場設置・整備費補助金	青少年課			既存	R4	1,000

事業目標

2 1 1 こども支援センター(子育て支援)の利用者数		こども支援課					
	H29	R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	85,856	目標値	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000
単位:人	実績値	83,629	35,813	未確定			

こども支援センター(子育て支援)を利用している人数を示す指標です。
 現 状:平成29年度にこども支援センター(子育て支援)を利用した延人数です。
 目 標:毎年度60,000人以上をめざすものです。

2 1 2 ところっこ子育てサポート事業相談件数(基本型・特定型)		こども支援課					
	H29	R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	872	目標値	900	900	900	900	900
単位:件	実績値	1,064	1,033	未確定			

子育て家庭を対象とした相談件数を示す指標です。
 現 状:平成29年度のところっこ子育てサポート事業において利用者支援専門職員が相談を受け付けた件数です。
 目 標:毎年度900件以上をめざすものです。

2 1 3 ファミリーサポート事業の年間利用件数		こども支援課					
	H29	R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	12,155	目標値	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000
単位:件	実績値	17,988	9,579	未確定			

子育て支援体制の充実度を示す指標です。
 現 状:平成29年度のファミリーサポート事業を利用した延件数です。
 目 標:毎年度17,000件以上をめざすものです。
 目標値については、平成30年度より集計方法が変更になったことによる見込み値です。




こども支援センターの様子

第2節 子ども福祉

評価指標

こども支援センター(発達支援)の利用者満足度				こども福祉課				
	H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	93	目標値	100	100	100	100	100	100
	単位:%	実績値	89.8	93.5	未確定			

こども支援センター(発達支援)の利用者の満足度を測る指標です。
 現 状:平成29年度の利用者に対するアンケートで「こども支援センター(発達支援)の事業内容等について満足している」と答えた人の割合です。
 目 標:毎年度100%をめざすものです。



2-2-1 障害児支援の充実

(千円)

優先	こども支援センター運営事業(発達支援)	こども福祉課	指標	既存	R4	145,159
			期間:H28~		R5	145,159
重要	概要	こども支援センターの発達支援エリアにおいて、発達障害に関する事業として、相談支援、子どもの特性に応じた通所支援、研修・啓発などの地域支援を行う。	R6		145,159	
			R7		未定	
重要	レスパイトケア事業	こども福祉課		既存	R4	21,852
	介護給付費事業(障害児)	こども福祉課		既存	R4	39,860
	障害児地域生活支援事業	こども福祉課		既存	R4	12,880
	身体障害児補装具費支給事業	こども福祉課		既存	R4	38,160
	難聴児補聴器購入費助成事業	こども福祉課		既存	R4	892
	かしの木学園運営事業	こども福祉課		既存	R4	81,173
	発達障害児等子育て応援事業	こども福祉課		既存	R4	157
	障害児通所支援事業	こども福祉課		既存	R4	1,393,234
	障害児相談支援事業	こども福祉課		既存	R4	27,052
松原学園運営事業	松原学園		既存	R4	61,900	

2-2-2 養育環境に配慮した支援の充実


(千円)

重要	児童家庭相談事業	こども支援課	指標	既存	R4	378		
			ひとり親家庭等自立支援事業			既存	R4	31,176
			児童虐待防止対策事業			既存	R4	3,481

事業目標


2 2 1 こども支援センター(発達支援)の利用者数				こども福祉課				
	H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	19,517	目標値	21,800	21,900	22,000	22,100	22,200	22,300
	単位:人	実績値	25,083	20,429	未確定			

こども支援センター(発達支援)を利用している人数を示す指標です。
 現 状:平成29年度にこども支援センター(発達支援)を利用した人数です。
 目 標:毎年度100人の増加をめざすものです。



2 2 2 児童家庭相談の件数				こども支援課				
	H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	844	目標値	900	900	900	900	900	900
	単位:件	実績値	875	749	未確定			

子どもに関する相談体制の充実度を示す指標です。
 現 状:平成29年度のこども相談センターが対応した児童家庭相談件数です。
 目 標:毎年度900件以上をめざすものです。



第3節 子育て環境

評価指標

就学前児童の保育待機児童数		こども政策課					
	H29	R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	26	10	5	0	0	0	0
目標値		10	5	0	0	0	0
実績値		14	2	3			

単位:人

国が実施する保育所等利用待機児童数調査の際に示される要領に基づき算出した、就学前児童の保育にかかる待機児童数を示す指標です。
 現 状:平成29年4月1日現在の待機児童数です。
 目 標:令和3年度までに、0人をめざすものです。

2-3-1 幼児教育の支援

(千円)

優先	概要	私立幼稚園等保護者負担軽減補助事業	保育幼稚園課	既存	R4	31,152	
				期間:R元~	R5	31,152	
		新制度未移行幼稚園及び幼稚園類似施設に在園する園児のうち、低所得世帯及び多子世帯又は無償化対象外世帯を対象に、就園に要する経費に対する補助を行うことで、保護者の経済的負担を軽減し、幼児教育の振興及び充実を図るものである。			R6	31,152	
					R7	31,152	
		幼稚園型一時預かり事業	保育幼稚園課	既存	R4	171,439	
					期間:H27~	R5	171,439
		幼稚園及び認定こども園の幼稚園部分において、教育時間外に児童を預ける保護者の負担軽減を図るため、また、幼稚園等で実施する預かり保育における職員配置等の保育の質を向上するため、幼稚園型一時預かり事業を委託するものである。			R6	171,439	
					R7	171,439	

2-3-2 就学前児童の保育の充実

(千円)

最優先	概要	保育園給食調理業務委託事業	保育幼稚園課	既存	R4	209,563
				期間:H28~	R5	248,103
		給食調理業務においては、現業職員不補充の中、園児の食物アレルギーへの対応等、複雑かつ高度化する保育園給食に対応する取組が求められている。安心・安全な給食を将来的に安定して提供し、食育の推進を図るため、今後も継続して委託を実施する。			R6	248,103
					R7	248,103
優先		特定教育・保育施設等保育の質改善費補助事業	保育幼稚園課	指標 既存	R4	478,974
					期間:H27~	R5
		子ども・子育て支援新制度の創設に伴い、特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業に対する給付制度が導入され、国は保育士等の処遇改善等を通して質の改善を目指している。市も単独事業として民間保育園等に対し、保育の質改善のための補助を行うものである。			R6	478,974
					R7	478,974
		障害児保育事業	保育幼稚園課	指標 既存	R4	132,540
				期間:H3~	R5	140,170
		市内に居住する心身障害児を健常児とともに保育する民間保育園等に対し、補助金を交付することにより、障害児・健常児相互の健全な育成に寄与し、もって福祉の増進を図るものである。			R6	145,456
					R7	153,085
		保育士宿舎借上補助事業	保育幼稚園課	既存	R4	18,945
			期間:R2~	R5	18,945	
		待機児童対策として全国的に保育園等が新設されたことにより、保育人材の確保が困難な状況にあるため、民間保育園等の事業者が保育士用の宿舎を借り上げる場合の費用を補助することにより、保育士の確保を図るものである。			R6	18,945
					R7	18,945

2-3-3 放課後児童クラブの充実

(千円)

最優先	児童クラブ施設整備事業(小手指児童クラブ他)	青少年課	指標	新規	R4	21,500	
			期間: R4		R5		
	概要	放課後児童クラブの狭隘化や大規模化等を解消するため、小学校施設を活用した施設整備を行い、放課後児童健全育成事業の定員拡大と質の向上を図る。				R6	
					R7		
	放課後児童健全育成事業(民設民営児童クラブ)	青少年課	指標	既存	R4	130,692	
			期間: H27 ~		R5	130,692	
概要	児童クラブの狭隘化や大規模化等を解消するため、早急に対応が必要な小学校区へ民設民営児童クラブをH27年度から導入し、令和3年度から10クラブでの運営となっているが、引き続き事業を継続する。				R6	130,692	
				R7	130,692		

重要	放課後児童対策一体運営事業(中富小学校)	青少年課	指標	既存	R4	8,250
	児童クラブ運営事業	青少年課	指標	既存	R4	456,819
	放課後子ども健全育成基本方針推進事業	青少年課		既存	R4	344
	放課後子ども総合プラン推進事業	青少年課		既存	R4	0
	放課後児童クラブ子育て支援事業	青少年課	指標	既存	R4	56,000

事業目標

2 3 1 幼稚園型一時預かり事業の利用者数		保育幼稚園課					
	H29	R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	104,651	104,700	105,000	105,000	105,000	105,000	105,000
単位:人	実績値	120,121	未確定	114,299			

幼稚園型一時預かり事業(私立幼稚園預かり保育事業含む)を利用している人数を示す指標です。
 現 状:平成29年度の延利用者数です。
 目 標:令和2年度までに、105,000人をめざし、その後、維持をめざすものです。

2 3 2 就学前児童の保育施設の利用者数		こども政策課					
	H29	R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	5,572	5,900	5,900	6,000	6,000	6,000	6,000
単位:人	実績値	5,884	5,918	6,006			

就学前児童の保育施設を利用している人数を示す指標です。
 現 状:平成29年4月1日現在の利用者数です。
 目 標:令和3年度までに、最大6,000人が利用できることをめざすものです。

2 3 3 放課後児童クラブの利用者数		青少年課					
	H29	R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	2,250	2,458	2,458	2,458	2,458	2,458	2,458
単位:人	実績値	2,323	2,459	2,619			


就学児童の児童館生活クラブ及び児童クラブを利用している人数を示す指標です。
 現 状:平成29年4月1日現在の利用者数です。
 目 標:毎年度、必要なサービス量である2,458人をめざすものです。

第4節 青少年健全育成

評価指標

青少年健全育成に関する施策の満足度			青少年課					
	H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	28.0	目標値	28.5	29.0	29.5	30.0	30.5	31.0
	単位:%	実績値	16.1	16.3	16.8			

青少年健全育成の施策に対する市民満足度を測る指標です。
 現 状:平成29年度の市民意識調査における施策の満足度についての設問のうち、「青少年健全育成」に関する項目に対し、「満足」「まあまあ満足」と答えた人の割合です。
 目 標:毎年度0.5ポイントの増加をめざすものです。



2-4-1 家庭・地域・学校みんなで青少年の健全育成

(千円)

重要	「家庭の日」推進事業	青少年課			既存	R4	278
	青少年健全育成広報・啓発活動事業	青少年課		指標	既存	R4	477
	ふれあいタウン事業	青少年課			既存	R4	1,466

2-4-2 青少年健全育成の支援

(千円)

重要	児童館運営事業	青少年課		指標	既存	R4	418,589
	青少年育成所沢市民会議交付金	青少年課			既存	R4	5,850
	キャンプ用品等貸出事業	青少年課			既存	R4	0
	青少年相談員協議会補助金	青少年課			既存	R4	72

2-4-3 青少年の教育及び体験活動の充実


(千円)

重要	子ども会育成事業	社会教育課			既存	R4	2,445
	青少年団体活動助成事業	社会教育課			既存	R4	573
	所沢子どもルネサンス開催支援事業	社会教育課		指標	既存	R4	3,226
	子ども写生大会開催事業	社会教育課			既存	R4	266

事業目標

2 4 1 「三つ葉の提言」の配布数			青少年課					
	H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	3,353	目標値	3,400	3,400	3,400	3,500	3,500	3,500
	単位:件	実績値	3,683	1,767	未確定			

家庭・地域・学校が連携を深めて青少年健全育成を図る目的で策定した「三つ葉の提言」の普及状況を図る指標です。
 現 状:平成29年度に「三つ葉の提言」(版を含む)を街頭キャンペーン等にあわせて配布した数です。
 目 標:令和6年度までに3,500件をめざすものです。



2 4 2 児童館利用者数 青少年課

		H29	R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	実績値	364.9	現状値以上					
	目標値		342,861	160	未確定			
単位:千人								

青少年の健全育成活動の推進状況を示す指標です。
 現 状:平成29年度の市内11児童館における利用者延人数です。
 目 標:毎年度、現状値以上をめざすものです。

➔

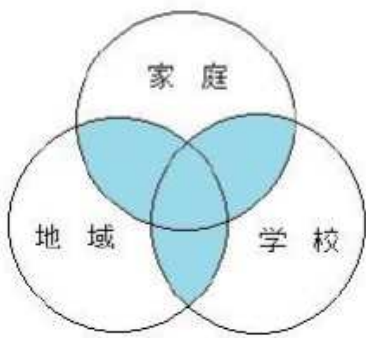
2 4 3 所沢子どもルネサンス事業参加率 社会教育課

		H29	R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	実績値	27	27.5	28	28.5	29	29.5	30
	目標値		22.5	11.0	未確定			
単位:%								

青少年の体験活動への参加状況を測る指標です。
 現 状:平成29年度の所沢子どもルネサンス事業への市内児童生徒の参加率です。
 目 標:令和6年度までに30%をめざすものです。

➔

「三つ葉の提言」 所沢市青少年問題協議会
 提言(H17.3)



家庭・地域・学校と三つの領域が重なる所を三つ葉にたとえ、家庭でも地域でも学校でも、どこでも子どもたちに声をかけ、あいさつし、時には注意し、大人が自信を持って教育力を高めていきましょう。

「四つの行動目標」

- I 家庭のあり方をもう一度見つめなおそう
- II 地域社会の持つ「地域力」を高めよう
- III 家庭・地域・学校の連携を深めよう
- IV 子どもの生きる力を信じて夢を与えよう

サッカー大会



第5節 学校教育

評価指標

埼玉県学力・学習状況調査における学力レベルの伸び				学校教育課				
現状値	H29	目標値	R元	R2	R3	R4	R5	R6
	2		2	2	2	2	2	2
単位:レベル ()		実績値	2.0	2	2			

確かな学力の育成の達成度を示す指標です。
 現 状:平成29年度の埼玉県学力・学習状況調査における小4から小5、小5から小6、中1から中2、中2から中3への各教科(国語、算数・数学、英語)の学力レベルの伸びの平均です。
 目 標:毎年度2.0以上の学力レベルの伸びをめざすものです。
 「どのくらい難しい問題を解く力があるか。」を学力のレベルで表している。レベルが上がるほど、難易度の高い問題を解く力がある。

2-5-1 確かな学力と自立する力の育成

(千円)

最優先	「学び創造アクティブPLUS」学力向上推進事業 業	学校教育課	指標	既存	R4	2,308
			期間: H23 ~		R5	2,258
	概要	従来の取組を引き継ぎ、児童生徒の「必要感・達成感」を大切にすること、一人一人に寄り添い「自己肯定感」を高めること、学校・家庭・地域が手をつなぎ、「未来を切り拓く力」を育成することを「行動方針の3つの柱」とし、児童生徒の学力向上を図る。			R6	2,308
					R7	2,308
優先	学習支援員配置事業	学校教育課		既存	R4	59,273
			期間: H14 ~		R5	59,273
	概要	原則として教員資格を有する人材を小・中学校に学習支援員として配置し、少人数指導など個に応じた指導の充実を図り、児童生徒の「確かな学力」をはぐくむとともに、豊かな心やたくましく生きるための健康や体力を育成する。			R6	59,273
					R7	59,273
特別支援教育支援員等配置事業	学校教育課		既存	R4	193,907	
		期間: H20 ~		R5	193,907	
概要	小・中学校、所沢第二幼稚園において、通常の学級で教育上支援を必要とする児童生徒の学校生活を支援する特別支援教育支援員と特別支援学級で支援する心身障害児介助員を配置し、一人一人の教育的ニーズに応じた指導の充実を図るものである。			R6	193,907	
				R7	193,907	
重要	確かな学力定着事業	学校教育課		既存	R4	17,679
	教育課題に対応した学力向上推進事業	教育センター		既存	R4	122,953
	小学校外国語活動推進事業	教育センター		既存	R4	12,533
	資質向上事業	教育センター		既存	R4	1,060

2-5-2 豊かな心の育成

(千円)

最優先	スクールカウンセラー学校派遣事業	学校教育課		既存	R4	14,933
			期間: R元 ~		R5	14,933
	概要	心理学系の大学院の修士課程を修了した者をスクールカウンセラーとして市費で任用し、小・中学校に派遣する。学校教育課健やか輝き支援室の心理士や県費スクールカウンセラー等と連携し、児童生徒の悩みや困難さについてきめ細かな相談・支援を行う。			R6	14,933
					R7	14,933

最優先	教育相談アドバイザー支援事業	教育センター		既存	R4	400
			期間: R2 ~		R5	400
	概要	複雑ないじめ問題や自殺防止など、本市の児童生徒の抱える課題解決のため、教育相談アドバイザー制度を設置し、心理・福祉・医療の三分野の専門的な見地から、学校へ指導、助言、及び教育的対応を支援するものである。			R6	400
					R7	400

優先	健やか輝き支援事業	学校教育課		指標	既存	R4	63,142
			期間: H14 ~		R5	63,142	
	概要	いじめ・非行問題行動・怠学による不登校等の課題を抱える児童生徒、保護者、学校に対し、専門家(元校長・心理士・警察OB等)を含むサポートチームの編成や、各校に配置する心のふれあい相談員による相談活動、大学や関係諸機関との連携により支援を行う。			R6	63,142	
					R7	63,142	
	学校司書配置事業(小・中学校)	学校教育課		既存	R4	38,279	
			期間: H6 ~		R5	38,279	
概要	学校図書館の円滑な運営とより一層の充実により、子どもたちの豊かな心の育成を図るため、学校図書館担当教員(司書教諭)の補助として、学校司書(会計年度任用職員)を配置する。			R6	38,279		
				R7	38,279		

重要	就学相談事業	学校教育課		既存	R4	4,707
	教育相談事業	教育センター		既存	R4	41,184
	豊かな心育成支援事業	教育センター		既存	R4	125

2-5-3 地域が信頼する学校づくりの推進

(千円)

優先	安全・安心な学校と地域づくり推進事業	学校教育課		既存	R4	13,460
			期間: H17 ~		R5	13,460
	概要	学校と地域が連携して危機管理体制を整え、学校内外での事故や事件を未然に防止するとともに、地域の防犯体制の強化・交通安全の推進を図るため、安全で安心な学校と地域の構築に向けて学校を支援する。			R6	13,460
					R7	13,460

重要	学校法律相談事業	学校教育課		既存	R4	1,320	
	特色ある学校づくり支援事業	学校教育課		指標	既存	R4	11,861
	地域人材活用事業	学校教育課		指標	既存	R4	2,700

2-5-4 健やかな体の育成

(千円)

優先	和田小学校給食室食器消毒保管庫更新事業	保健給食課		新規	R4	16,832	
			期間: R4		R5		
	概要	和田小学校給食室に設置している食器消毒保管庫が老朽化したため更新を行うものである。			R6		
					R7		
	学校給食センター再整備事業	保健給食課		指標	既存	R4	9,966
			期間: H29 ~ R20		R5	2,271,651	
概要	老朽化した第3学校給食センターに代わる新たな学校給食センターを、第2学校給食センター跡地に整備するにあたり、財政負担を考慮し、効率化・効果的に事業を行うためPFI手法により実施するものである。			R6	438,195		
				R7	499,680		

重要	地域力活用運動好きな子ども育成事業	スポーツ振興課		既存	R4	211
	児童生徒体力向上推進委員会交付金	スポーツ振興課		既存	R4	198
	小学校体育連盟補助金	スポーツ振興課		既存	R4	380

重要	中学生体力調査事業	スポーツ振興課	指標	既存	R4	1,211
	中学校体育連盟補助金	スポーツ振興課		既存	R4	968

2-5-5 学校環境整備の推進

(千円)

最優先	中学校校舎内部改修(木質化)事業	教育施設課		新規	R4	4,901	
			期間: R4 ~	R5	112,032		
	概要	「所沢市公共施設長寿命化計画」において、学校施設は、築後80年以上を目標使用年数と設定されたことから、学習環境の整備及び老朽化対策を目的とし、中学校校舎内部改修(木質化)事業を実施するものである。				R6	112,032
					R7	未定	
最優先	所沢市立山口中学校既存擁壁改修事業	教育施設課		既存	R4	14,377	
			期間: R元 ~ R4	R5			
	概要	平成29年10月に発生した山口中学校西側擁壁の崩壊を契機に実施した、安全性の調査結果に基づき、令和3年度をもって改修等が完了した。令和4年度は、工事完了後の近隣建物の影響調査業務委託を実施し、影響があった建物には補償費の積算を行う。				R6	
					R7		

優先	学校トイレ改修事業	教育施設課	指標	既存	R4	556,312	
			期間: H26 ~	R5	467,400		
	概要	学校施設の老朽化対策の一環として、屋内運動場のトイレ及び校舎2系統目のトイレの洋式化やバリアフリーを含めた改修を行い、整備方針のとおりトイレ改修を進める。 R3からの繰越: 510,114千円 + R4: 46,198千円				R6	464,900
					R7	438,100	
	小中学校LED化整備事業	教育施設課		既存	R4	281,410	
			期間: R3 ~	R5	833,023		
概要	屋内運動場や武道場の既存照明をLED照明へ改修するために、令和3年度から令和5年度にかけて、小学校32校、中学校15校の全47校の工事を実施するものである。 R3からの繰越: 281,410千円				R6		
				R7			
優先	学校施設修繕・改修事業	教育施設課		既存	R4	527,612	
			期間: S30 ~	R5	720,162		
	概要	老朽化による建物の機能低下や損傷が生じ、施設の安全性の確保のために、修繕や改修工事を行い、教育環境の安全性の確保並びに改善、向上を図るものである。				R6	720,162
				R7	720,162		

2-5-6 学習環境の整備

(千円)

最優先	ICT支援員導入事業	教育センター		新規	R4	72,930	
			期間: R4	R5			
	概要	学校のICT化を進めるうえで、端末操作やトラブル対応等の学校におけるICTを活用するためのスキルを有する「ICT支援員」を各学校へ配置し、ICTインフラの有効活用や教員の負荷軽減を図るものである。				R6	
					R7		

優先	小学校社会科副読本作成委託事業	教育センター		新規	R4	1,433	
			期間: R4	R5			
	概要	小学校第3・4学年の社会科では、地域の実態に即して作成された副読本の活用が必要不可欠である。学習指導要領の改訂における学年ごとの指導内容の変更により、令和5年度第3学年に配布する副読本の一部改訂版の作成・印刷を委託するものである。				R6	
					R7		
	学級数増加に伴うICT環境整備事業	教育センター		新規	R4	17,526	
			期間: R4 ~ R7	R5	11,201		
概要	改正義務教育標準法により、小学校において全学年を段階的に35人学級として編制することになった。これに伴い、増加する学級数に応じて無線アクセスポイント等のICT機器を整備するものである。				R6	8,961	
				R7	10,081		

優先	デジタル教科書更新事業(コンテンツ配信サービス)	教育センター		既存	R4	14,522	
			期間: R3~		R5	未定	
	概要	紙とデジタルの教科書を適切に組み合わせることで、児童生徒の学習の充実を図ることを目的として導入するものである。				R6	未定
						R7	未定
重要	保護者負担軽減補助金交付事業	教育総務課		既存	R4	21,751	
	就学援助事業	教育総務課		既存	R4	183,809	

2-5-7 教育環境の充実

(千円)

重要	私立学校誘致推進事務	経営企画課		指標	既存	R4	0
----	------------	-------	--	----	----	----	---

事業目標

2 5 1 学力向上推進事業における研究委託校数		学校教育課					
	H29	R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	20	現状維持					
単位:校	実績値	20	1	21			

各学校における研究実践とその成果の発表により、市内全小中学校の教育力向上を図るために研究を委託した学校数を示す指標です。
 現 状:平成29年度の学力向上推進事業における市内小中学校の研究委託校数です。
 目 標:現在の研究委託校数の維持をめざすものです。

2 5 2 いじめ解消率の小・中の割合		学校教育課					
	H29	R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	51.2	60	61	62	63	64	65
単位:%	実績値	43.5	48.7	50.9			

「豊かな心を育成する」教育の充実に取り組んだ成果を測る指標です。
 現 状:平成29年度(12月末時点)におけるいじめ解消に至った割合です。
 目 標:令和6年度までに65%をめざすものです。


平成29年度に「いじめ解消」の要件が変更となりました。「いじめ解消」状態とは、3ヶ月を目安とした相当期間いじめ行為が止んでいることと、被害児童生徒が心身の苦痛を感じていないことが新たな要件となります。

2 5 3 特色ある学校づくり支援事業で活用した地域人材の人数		学校教育課					
	H29	R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	5,603	6,110	6,110	6,110	6,110	6,110	6,110
単位:人	実績値	5,783	5,064	4,068			

特色ある学校づくり支援事業で活用した地域人材の人数です。
 現 状:平成29年度の市内小中学校において学校応援団として活動に携わった延人数です。
 目 標:毎年度、埼玉県1校あたりの地域人材活用平均想定人数である6,110人(平成29年度の県実績値)をめざすものです。


254 学校給食センターの再整備			保健給食課				
H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	調査	調査	検討	検討	設計	建設	運営
単位:	実績値	調査	実施方針	契約締結			

学校給食センター再整備の取り組み状況を示す指標です。
 現 状:平成29年度の状況です。
 目 標:令和6年度中からの運営をめざすものです。




254 学校給食における残食率			保健給食課				
H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	6	7	7	7	7	7	7
単位:%	実績値	5.7	5.5	未確定			

1年間の市内小中学校の給食の配食量に対する残食量の割合を示す指標です。
 現 状:平成29年度の市内小中学校の合計の残食率です。
 目 標:毎年度、残食率7%以下をめざすものです。




254 体力テストにおける上位ランクの生徒の割合(中学校)			スポーツ振興課				
H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	87.9	88.2	88.4	88.6	88.8	89.0	89.2
単位:%	実績値	87.3	中止	83.6			

新体力テストの総合評価(文部科学省が示すテストの種目ごとの得点から換算)が5段階中の上位3ランクの評価となった生徒の割合を示す指標です。
 現 状:平成29年度における割合です。
 目 標:毎年度0.2ポイントの増加をめざすものです。




255 学校トイレの洋式化率			教育施設課				
H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	35	41	44	47	50	53	56
単位:%	実績値	44	48	52.7			

学校環境整備の進捗状況を示す指標です。
 現 状:平成29年度までの所沢市立小中学校のトイレの洋式化率です。
 目 標:令和6年度までに56%をめざすものです。



256 市内小中学校における電子黒板の導入割合		教育センター					
H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	17	24	29	35	40	45	50
目標値							
実績値	24	24	20				


「ICT環境整備」に資する電子黒板の導入割合を示す指標です。
 現 状:平成29年度の普通教室1室に対する電子黒板の導入割合です。
 目 標:令和6年度までに効果検証を図りながら50%をめざすものです。



令和2年度に文部科学省の「GIGAスクール構想」に基づき、児童生徒1人1台の学習者用コンピュータを整備しました。これにより、全ての普通教室及び一部の特別教室に大型提示装置が早急に必要となったことから、電子黒板から液晶ディスプレイに変更し導入しました。

257 特色ある私立学校の誘致		経営企画課					
H29		R元	R2	R3	R4	R5	R6
現状値	推進	推進					
目標値							
実績値	推進	推進	推進				

私立学校の市内設置に関する誘致を進めるため、教育機関等への誘致活動を示す指標です。
 現 状:市内への学校設置を検討している法人の相談や情報提供に対応しています。
 目 標:計画期間中の誘致活動を推進するものです。




学校トイレ改修（狭山ヶ丘中学校）

